



またかた

よろこび多いまちづくり

社協だより

vol.20

平成23年
8月1日号

被災地の一日も 早い復興のために



～被災地でのボランティア活動～

喜多方観光バス(株)主催による、被災地ボランティアバスツアーが催行されました。

6回で延べ174名の方が、いわき市で被災地の1日も早い復興を祈りながらボランティア活動に汗を流しました。

(関連記事は8ページに掲載)

● おもな内容 ●

- 平成22年度事業報告、決算報告…P2、3
 - 各地区ふれあいだより……………P4
 - 地域包括支援センターです!……………P5
 - 災害ボラセン通信……………P8
- 家族介護者リフレッシュ事業案内

平成22年度喜多方市社会福祉協議会事業報告



第6回喜多方市社会福祉大会

- 法人の運営
 - (1)理事会の開催 (6回)
 - (2)評議員会の開催 (5回)
 - (3)監事会の開催 (2回)
 - (4)本・支所連絡調整会議 (週1回)
 - (5)事務事業推進会議 (月2回)
 - (6)介護保険事業管理者会議 (月1回)
 - (7)会員制度の充実 (15,892件)
 - 一般会員会費 (156件)
 - 賛助会員会費

- 福祉のまちづくり事業
 - (1)ふれあい福祉協議会の支援
 - (2)心配ごと相談所の開設
- 本・支所ごとに相談窓口を設置し、市民の心配ごと、困りごとの解消に努めました。
- 相談件数 (116件)
- (3)支部社協活動支援 (7支部)
- (4)ふれあいネットワーク事業 (29件)
- ネットワーク数

- 延べ活動件数 (5,722件)
- (5)ふれあいきいきサロン (13カ所)
 - 設置数
 - 開催回数 (161回)
- (6)広報紙「きたかた社協だより」の発行 (4回)
- (7)ふれあい社会福祉講座の開催 (3回/353名)
- (8)第6回社会福祉大会の開催
 - 記念講演 玄侑宗久氏「耳順」 (参加者480名)
 - 家族介護者交流事業の実施 (2回)
 - 開催回数 (50名)
 - 参加者数
- ボランティア事業の推進
 - (1)声の広報編集・発行事業 (11名利用)
 - 毎月1回発行
 - (2)点訳ボランティアグループの養成 (5名)
 - 毎月1回定例勉強会
 - (3)ボランティア活動普及事業協力校の指定 (23校)
 - (4)ボランティア活動の記録 「ちいさな手」の発行
 - (5)ボランティア養成等事業の実施 (4地区/22名)
 - サマーショートボランティアスクールの開催 (1地区/11名)
 - スプリングショートボランティアスクールの開催 (60名)
 - (6)福祉体験事業 (2回/75名)
 - (7)一人暮らし高齢者訪問・除雪ボランティア (28名)
 - (8)居住棟入居者ふれあいボランティア (35日/延350名)
 - (9)ボランティア定例会 (4カ所)
- 共同募金・歳末たすけあい運動
 - (1)共同募金運動実績額 (9,011,690円)
 - 街頭募金の実施 (4カ所)

開館日数 (165日)
利用者数 (6,077名)



おもちゃ図書館 もちつき会

- (2)歳末たすけあい運動 (5,099,836円)
- 地域福祉事業
 - (1)社会福祉法人福島いのちの電話喜多方支部への協力 (184名)
 - 個人維持会員 (16団体)
 - 団体維持会員
 - (2)日本赤十字社への協力 (3,590,293円)
 - 社費 (4,357,300円)
 - 社資
 - (3)安心サポート事業 (2件)
 - 契約件数
 - (4)生活福祉資金貸付事業 (7件)
 - 新規貸付件数
 - (5)小口生活援助資金貸付事業 (70件)
 - 新規貸付件数
 - (6)高額療養費貸付事業 (58件)
 - 貸付件数
 - (7)おもちゃ図書館の運営
 - 本・支所ごとに5地区で実施

- (8)児童館・児童クラブ館受託運営事業 (378名)
- 登録児童数
- (9)一人暮らし高齢者等支援事業 (3回/42名)
- 高齢者料理教室 (4回/72名)
- 閉じこもり予防事業 (1回/45名)
- 配食サービス (1回/18名)
- 高齢者交流事業 (1回/18名)
- (10)市民参加講習会 (1回/18名)
- AED講習会
- (11)指定管理運営事業 (1回/18名)
- I 総合福祉センター管理運営
 - 高齢者福祉センター年間利用人数 (313日/33,667名)
 - 多目的ホール貸出回数 (385回/15,340名)
 - 会議室貸出回数 (394回/4,959名)
- II 保健福祉センター夢の森
 - 保養施設年間利用人数 (310日/69,661名)
 - 運動施設年間利用人数 (166日/2,181名)
 - 送迎車運行状況 (33日/477名)
- III 保健福祉センターいきいきセンター
 - 保養施設年間利用人数 (308日/19,185名)
 - 巡回福祉バス運行実績 (103日/2,074名)
- IV 生活支援ハウス管理運営
 - 山都しゃくなげホーム (7名入居)
 - 高郷かたくり荘 (4名入居)
- V 高齢者生産活動センター
 - 開館30周年記念式典の開催 (延554日/延7,381名)
 - 年間活動人数
- (12)福祉バスの運行 (3台)
- (13)在宅介護教室の開催 (延171日)
- 3地区で開催 (32名)
- (14)関係福祉団体の育成・支援
- 包括的支援事業の推進
 - 地域包括支援センターの受託運営

- 介護保険事業
 - ① 居宅介護支援事業 (4事業所)
 - ② 訪問介護事業 (3事業所)
 - ③ 通所介護事業 (5事業所)
 - ④ 訪問入浴介護事業 (1事業所)
- 障害者自立支援事業
 - ① 訪問介護事業 (2事業所)
 - ② 通所介護事業 (5事業所)
- 東日本大震災の対応
 - (1) 災害ボランティアセンターの設置 (269名)
 - ボランティア登録者数
 - (2) 災害義援金・支援金の募集・受付 (894円)
 - 実績額 (9,544,894円)
 - 街頭募金の実施 (4カ所)
 - (3) 災害救援物資の募集・受付 (616件)
 - (4) 避難者への温泉入浴の無料化 (404名)
 - 2施設
 - (5) 要介護・支援避難者への入浴サービス (延8回)



在宅介護教室

平成22年度収支決算報告

- ・一般会計
- ・地域包括支援センター特別会計
- ・災害ボランティアセンター特別会計

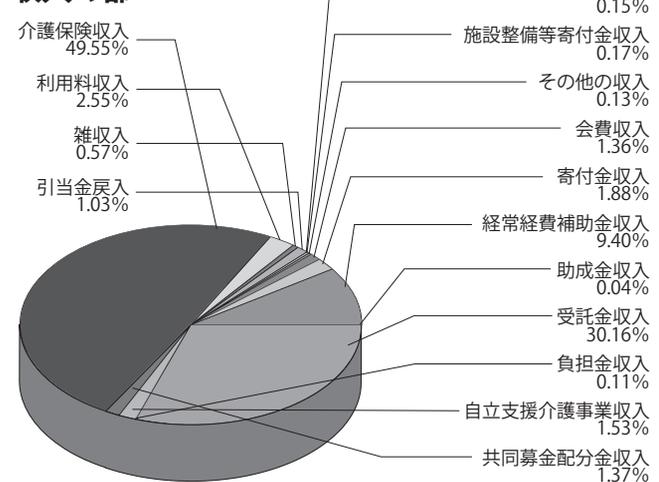
収入総額 700,234,502円
支出総額 695,644,813円

<事業活動収支計算書>

収入の部

項目	金額(円)	割合(%)
会費収入	9,536,700	1.36
寄付金収入	13,133,149	1.88
経常経費補助金収入	65,844,000	9.40
助成金収入	300,000	0.04
受託金収入	211,196,610	30.16
負担金収入	766,800	0.11
自立支援介護事業収入	10,688,510	1.53
共同募金配分金収入	9,619,122	1.37
介護保険収入	346,991,634	49.55
利用料収入	17,836,214	2.55
雑収入	3,983,226	0.57
引当金戻入	7,197,618	1.03
国庫補助金等特別積立金取崩額	1,053,959	0.15
施設整備等寄付金収入	1,200,000	0.17
その他の収入	886,960	0.13
計	700,234,502	

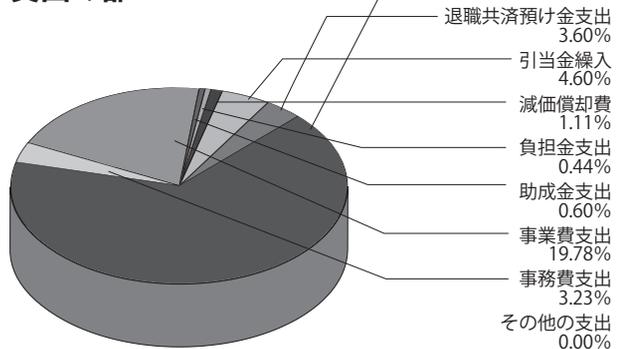
収入の部



支出の部

項目	金額(円)	割合(%)
人件費支出	463,618,815	66.64
事務費支出	22,491,438	3.23
事業費支出	137,584,512	19.78
助成金支出	4,172,878	0.60
負担金支出	3,032,000	0.44
減価償却費	7,700,374	1.11
引当金繰入	31,992,670	4.60
退職共済預け金支出	25,052,120	3.60
その他の支出	6	0.00
計	695,644,813	

支出の部





▶ 喜多方地区 No.1 喜多方地区老連「交通安全教室」

喜多方地区人クラブ連合会では、毎年、喜多方警察署と福島県警本部交通企画課の協力を頂き、横断歩道を渡る疑似体験を行い、交通事故防止啓発活動を行っています。高齢者が交通事故の犠牲者になる割合がとても高く、特に夜間自宅付近を歩行中に被害に遭う割合が高いので、反射材が大変有効だと再確認しました。

今年は、県警本部音楽隊による演奏も行われ、斎藤楽長以下5人の隊員は、日常の業務の傍ら、県内各地で演奏活動をされており、『川の流れるように』、『野に咲く花のように』など全8曲を演奏して下さいました。最後はそれぞれの想いを込め、参加者全員で『ふるさと』を熱唱し、終了いたしました。



平成23年度 社会福祉法人 福島いのちの電話 喜多方支部総会並びに支部設立10周年記念式典

▶ 喜多方地区 No.2



平成23年度 喜多方支部総会
喜多方支部設立10周年記念式典

6月11日(土)13時30分から喜多方市総合福祉センターで「平成23年度 社会福祉法人福島いのちの電話喜多方支部総会並びに喜多方支部設立10周年記念式典」が盛大に開催されました。

「喜多方支部設立10周年記念式典」はこの度の震災で延期となっていました。今回総会と併せて開催され、設立時から支部長として活躍してきた山崎信子支部長に福島いのちの電話遠藤理事長より感謝状が、支部活動に貢献された支部役員と支部設立時から会員として支援していただいた個人・団体には支部長より記念品が贈られました。

▶ 熱塩加納地区 ゲートボールのお誘いです

熱塩加納地区老人クラブ連合会では今年度の事業として夢の森の「ゲートボール場」を貸しきりゲートボールの普及推進のため、下記の通り開放しています。初心者の方また経験者どなたでも大歓迎です。ゲートボール協会の方が指導にあたります。ぜひこの機会にチャレンジしてみたいはいかがですか？

料金 熱塩加納地区住民の方は無料 他の地区の方は100円

開放日 毎月 第2・第4月曜日



デイサービスセンター 日帰りバス旅行

▶ 塩川地区

塩川デイサービスセンターでは、休日を利用して年に2回、希望者を募っての日帰りバス旅行を行っております。

今年は猪苗代湖での湖上遊覧を楽しみました。涼しい波風に揺られながら孫と乗った事を思い出していた方もおられました。

午後は、赤瓦になった鶴ヶ城を見学し、写真撮影をしたり、公園内の散策を楽しみました。

▶ 山都地区 山都の陶芸教室～ 中学生と物づくりの交流

去る7月7日、山都中学校1学年30名の皆さんは、陶製のランプシェード制作に挑戦しました。初めて手にする道具や粘土の感触に、おっかなびっくり。思うようにならない粘土に真剣に向き合う姿には、暑さも忘れるようだと言った陶芸教室の方々も感心しておられました。

完成して灯がともる様子を想像しながら型を抜くと、現れた作品に生徒の目も輝いておりました。窯焼きをへて、出来上がった作品は町の文化祭に出品されます。



▶ 高郷地区 **デイサービスセンターかたくり荘大運動会**

6月13日から17日まで、紅白対抗戦による3種目の競技を行い白熱した勝負が繰り広げられました。特に盛り上がったのは「ジェスチャーゲーム」で、画用紙に書かれた「お題」を身ぶり手ぶりで表現し、何を表しているのかを当てるゲームです。ジェスチャーを担当した職員は汗だくになりがんばっていましたが、珍回答が続出。大いに盛り上がりました。

5日間の結果、赤組1勝、白組3勝、引き分け1回で、白組の勝利に終わりました。

運動会は、子供も大人も、純粋に楽しめる催しですね。



地域包括支援センターです!

喜多方市地域包括支援センターは高齢者の総合相談窓口として平成18年4月に喜多方市より委託を受け、6年目を迎えました。今回は、地域で行なっている活動の一部をご紹介します。

よらんしょ(介護予防)教室

平成19年度より、行政区長さんをはじめとする地域の皆さまにご協力をいただきながら、介護予防体操、レクリエーション、ゲーム、茶話会等の介護予防教室を地区集会所をお借りして行なっております。平成23年度は熱塩加納町中川原地区、塩川町東鎧召地区、山都町沼ノ平地区、高郷町西黄地区において、6月～9月まで各3回の開催を計画しております。

街かど相談室

皆さまの身近なところで介護等に関するあらゆる相談に応じることを目的として、コープBESTAひがし店さん、コープVALUEぶらざ店さんの一角をお借りして「街かど相談室」を開設しております。5月より2名体制とし、健康チェックとして血圧測定も実施しております。

のぼり旗が目印です! 気軽にお立ち寄りください。

第2火曜日 10:30～12:00

コープBESTA ひがし店 出入り口付近にて

第3火曜日 10:30～12:00

コープVALUE ぶらざ店 喫茶コーナーにて



「第27回高齢者生産活動センターまつり」開催!

恒例となりました、センターまつりは6月12日(日)に、多数のご来賓、市民の皆様の参加のもと、盛大に開催されました。

東日本大震災の復興のため、そして喜多方の高齢者生産活動センターから元気を発信しようと「がんばろう福島! がんばっぺ喜多方!」をスローガンに、会員が一丸となって取り組みました。

喜多方市内に避難されている方々にも来場いただこうと、温泉旅館、民宿、ホテル等にもチラシを配布し、プレゼント品も多数用意しました。

当日は全体で約500名の来場者があり、バザーの収益金全額と、各グループの売上金より多額の義援金が寄せられました。



ご寄付ありがとうございました

お寄せいただいた寄付金は、地域福祉向上のため大切に役立させていたいただきます。
(順不同・敬称略)
 (平成23年1月1日～6月30日受付分)

一般寄付

〈喜多方地区〉

加藤 キミ子・喜多方市駅前
 商栄会・小澤 喜代志
 〈熱塩加納地区〉
 花見 嘉夫・渡部 要子

〈塩川地区〉

星 ミカ・鈴木 ハルイ

〈山都地区〉

山下 チヨ

〈高郷地区〉

きたかた商工会女性部高郷支所(花苗)

ご遺志による寄付

喜多方地区

岩月町大沢 峯岸 洋
 関柴町下柴 鈴木 久栄
 上三宮町譲屋 原 勝雄
 会津美里町 根本 文範
 関柴町京出 福島富美子
 岩月町宮中 岩淵 美紀
 塗物町 五十嵐祐二
 松山町村松二区 唐橋 薫
 慶徳町豊岡 大関 弘平
 岩月町治里 小澤 利男
 松山町南桜が丘 穴澤 和彦
 上三宮町細谷 園木 芳男
 関柴町三城目 穴澤 太市
 岩月町天井沢 高橋 光正
 上三宮町上三宮一区 庄司 久雄
 豊川町太田 苗村 信夫

岩月町下台	小松山智行	豊川町太田	大川原忠一	岩月町上岩崎	若菜 英喜	ひばりが丘	佐藤 光明	熊倉町館	上田 泰彦
上三宮町細谷	園木ヨシミ	上町東	横山 義弘	松山町村松三区	赤城 允	二本松市	伊藤 等	東四ッ谷	佐藤 親男
熊倉町熊倉上	山口ヤス子	岩月町下台	大川原 正	松山町常盤団地	鈴木 晃	上三宮町下三宮	齋藤 清志	熱塩加納地区	
西四ッ谷	岩橋 政好	関柴町平林	長谷川友子	寺町二区	甲斐 史	慶徳町舞台田	荒川 一男	岩下 廣	
関柴町布流	小林 康一	栃木県下野市	園部計一郎	上三宮上三宮一区	蓮沼 常隆	花園	小林 晃男	半在家	
熊倉町熊倉上	羽曾部祐仁	豊川町綾金	小檜山信一	岩月町稲村	皆川 修	神奈川県横浜市	安部 春一	熱塩	大垣 正孝
慶徳町新宮	稲田 秀	下町南部	佐藤 敬三	松山町坂井	夏井 正明	松山町中村	安部 通子	熱塩	宮内 圭介
上三宮町細谷	遠藤 和雄	松山町村松二区	渡部 久雄	松山町高畑	庄司 宏	松山町松が丘	渡部 光衛	郡山市	上野 康男
会津若松市門田町	大塚 晃	栄町	山口 明美	押切南	細川 晃雄	関柴町上高郷	武田 幸喜	野辺沢	青木 秀夫
栃木県宇都宮市	立川 恒男	関柴町平林	田原 静子	豊川町太田	細田 俊夫	関柴町上高郷	佐藤 良二	水沢	飯山 咲子
須賀川市	遠藤 高男	上町東	川口 勝	花園町	仲川 信一	塗物町	佐藤 節男	新崎	菊地 久也
岩月町稲田	坂内 隆幸	豊川町綾金	佐藤 淳一	塗物町	入江 悦子	岩月町宮中	五十嵐祐二	熱塩	鈴木健一郎
松山町松が丘	佐藤 学	慶徳町真木	菊地 輝子	西四ッ谷	安西 武郎	松山町松が丘	坂内 友義	熱塩	鈴木 栄一
上三宮町見頃	大八木 孝	岩月町下台	佐藤 健一	豊川町長尾	須田 次夫	上三宮町細谷	成田 武信	新崎	小椋 邦男
豊川町高吉一区	結城 久雄	東四ッ谷	五十嵐由美	松山町村松一区	榎木 正一	神奈川県横浜市	坂内 友義	宇津野	大竹 清人
塗物町	渡部 吉晴	上三宮町譲屋	大川原 厚	上三宮町上三宮一区	高橋 政次	岩月町下岩崎	山口 雅弘	金屋	佐原 剛
関柴町上高郷	栗田 秀子	東京都調布市	大関 秋則	慶徳町新宮	田部 次	岩月町治里	長澤 潮	宇津野	遠藤 朋司
関柴町上高郷	遠藤喜一郎	松山町吉志田	渡部 秀行	会津若松市七日町	小熊 信彦	岩月町下台	三浦 淳夫	野辺沢	荒井 国男
松山町吉志田	瓜生 實	関柴町三城目	横山 茂	本仲町	坂内 俊一	岩月町治里	齋藤 隆	宇津野	小川美智子
熊倉町小沼	鶴川 浩仁	上町西	宇佐美竜也	関柴町京出	高橋 秀和	岩月町宮中	那智上美裕	根岸	山口 伝
東ひばりが丘	五十嵐克則	豊川町荒分	瓜生 善八	関柴町上高郷	善傳 善和	豊川町豊岡	那智上美裕	金屋	遠藤 諭
関柴町平林	星井 貞幸	上町西	舟木 和男	上三宮町上三宮一区	渡部 善傳	岩月町宮中	佐野 征利	金屋	内藤 啓嗣
猪苗代町	遠藤 冬	松山町村松二区	村田 諒	上三宮町上三宮一区	村岡 孝夫	豊川町高郷	皆川 光博	田中	荒川 八郎
熊倉町獅子沢	新井田一男	東四ッ谷	村田 諒	上三宮町上三宮一区	庄司 広志	関柴町上高郷	菊地さち子	針生	鈴木 かつ
慶徳町舞台田	荒川 公子	飯塚 敏弘	飯塚 敏弘	豊川町堂畑	瓜生 昭二	豊川町一ノ堰一区	鈴木美枝子	鷺田	内藤 一治
花園町	武藤 正一	郡山市	塩原 和子	松山町村松二区	唐橋 芳一	神奈川県横浜市	鈴木美枝子	金屋	遠藤 光喜
松山町大荒井第二区	渡邊 義男	本仲町	榎木 均	上町東	田中 幹雄	東四ッ谷	須藤 正彦	別府	五十嵐國雄
松山町南桜が丘	佐藤 浩志	関柴町関柴	近 輝夫	熊倉町小沼	渡部 誠	須賀川市	須藤 正彦	5区	二瓶 勇子
寺町二区	山中 均	塗物町	遠藤 勇雄	松山町百目二貫分	花見 善之	北塩原村	岩瀬 孝	中道地	関本 武夫
豊川町長尾	須田 圭一	上町西	庚塚 修一	郡山市	佐川 正人	松山町東桜が丘	大塚 修	5区	大関 義一
			秋山 孝一	塗物町	幸町	上町東	池亀 守之	田中	古山 徳夫
						松山町吉志田	田中 寛	赤星	三澤 純一

5区	高木	西常世	大原	5区	別府	貝沼	上江	大沢	赤星	5区	新井田	中道地	田原	万力	東常世	大沢	下利根川	赤星	13区	5区	13区	貝沼	貝沼	金川	三橋	新井田	竹屋	馬場新田	上高額	8区	田中	館ノ内
佐藤めぐみ	鈴木洋	金子哲也	加藤武	鈴木正春	治田千州	高畠浩二	大波彰人	大竹浩昭	花見壽保	中川英夫	渡部利美	関本浩二	廣瀬利典	二瓶崇	五十嵐美代	高久矩夫	小澤仁	花見美智子	佐々木縁	鈴木浩	湯浅勝則	高畠勝利	福地光夫	塚原善記	大久保千恵子	大津康男	安斎幸郎	須田ミイ子	栗田秀子	渡部文夫	古山一徳	五十嵐春二
藤沢	松ヶ丘	寺内	上林	館原	小布瀬原	宮古	沼ノ平	広野	舟引	木曾	舟引	下川角	一ノ木	山都地区	貝沼	9区	中ノ目	4区	貝沼	高木	3区	西鏡召	反田	東常世	下利根川	西鏡召	11区	柴城	中ノ目	第六	金川	大木
二瓶幸意	小澤光司	真部琇一	折笠芳秀	平山頼雄	安部久二	関口一豊	田中キリ子	鶴川勲	佐藤和彦	斎藤十三吉	矢部保雄	真部昭男	田中忠昭	蓮沼昭	大堀浄一	斎藤洋一	齋藤迪子	齋藤好美	入岡澄雄	有賀勉	佐藤幸一	中川源	森政行	田所千代子	関本現一	江口幸一	鈴木照幸	澁谷達男	塚原歌子	古川修平	沖坂行雄	
	本村	吹萩	塩峯	大原	西羽賀	西羽賀	三方	川隅	中反	小布瀬原	賢谷	早稲谷	松ヶ丘	三ツ山	千咲原	一ノ木	宮古	木曾	川隅	藤沢	早稲谷	撫木	木曾	一ノ木	小布瀬原	一ノ木	川隅	板橋俊彦	折笠茂	佐藤二郎	上林	
	貝沼	林勝雄	月岡和利	佐藤信男	齋藤啓喜	齋藤雅彦	中島市郎	川原田俊行	中島明	堀内洋志	田中一以	吉田忍	竹田満	宮城忠勝	小池正美	月岡貴美人	関口高志	五十嵐修	渡部和正	川原田嘉和	高橋清治	山崎仁	岩橋盛信	北上弥一	金子和昭	宮城康隆	長谷川一雄	板橋俊彦	折笠茂	佐藤二郎		



ふれあい いきいきサロン

菅原町・栄町

いきいきサロン

シリーズ NO.5

菅原町・栄町いきいきサロンは、昨年4月に開設されました。サロン開設から1年を経過し、毎月のサロン活動も順調に進んでいます。サロン開設の経緯や活動についてご紹介します。

2地区（菅原町・栄町）を担当する民生児童委員のお二人が、地域でも高齢者が増加してきたことから、誰もが住み慣れた地域で生きがいをもち健康で明るく、そして相互に助けあいながら楽しく生活していただくことを目的にサロンを開催してはどうかと地域の皆さんに呼び掛けたことがきっかけだったそうです。

その後、設立準備会を3回開催し、両町内の皆さんのご賛同をいただき平成22年4月15日に設立されました。

1年目は交通安全講話や健康講話会、ミニ旅行、カラオケ会、昔語りを聞く会などを行い当初の計画を上回る実施を収められたとのことで、現在は47名の会員の方々が、毎月楽しくサロンの時間を過ごされています。

今年5月には、昨年家庭ゴミの分別処理講習会で勉強したことを、ミニバス旅行として喜多方地方広域市町村圏組合環境センター山都工場を見学し、ごみの減量化やリサイクルについて理解を深めたあと、いいで荘で昼食会をされました。参加された皆さんはいつも以上に楽しい時間だったとの事でした。

この他にも、納涼カラオケ会や健康体操、太極拳ゆったり体操、芋煮会など毎月楽しいイベントがたくさん計画されています。



災害ボラセン通信

南相馬市災害ボラセンの支援に職員派遣

喜多方市社会福祉協議会では、県社協の要請をうけ、5月に計5名の職員を新地町に派遣し、災害ボランティアセンターの運営支援を行い、6月には計3名を南相馬市に派遣し、仮設住宅の訪問活動や、ボランティアセンターの運営支援にあたりました。

南相馬市は、その区域内に原発から20km以内の避難区域、30km以内の緊急時避難準備区域を抱え、一時避難している方々が戻ってきているとはいえ、まだ人口の約半分が他市町村や県外に避難されているそうです。ボランティアセンターには、連日全国各地から多くのボランティアさんが集まり、側溝掃除や流出物の洗浄、避難所の運営支援などを行っていました。

本協議会では、今後も被災地の日も早い復興に寄与するため、要請に応じて職員派遣による被災地の支援に努めたいと考えております。



ボランティアバスツアーに参加してきました！

喜多方発ボランティアバスツアーは、6月18日から7月10日までに、計5回催行され、延174名の参加がありました。

喜多方市社会福祉協議会では、現地ボラセンとの連絡調整や、ボランティア保険の加入手続きなどに協力しました。また、市民の方や県外の方と一緒に武藤会長をはじめとする社協役員(計43名)や家族も、ボランティアとして参加し、瓦礫撤去や側溝掃除、流出物(写真等)の洗浄作業に汗を流しました。

参加者は実際に目の当たりにする被災地の光景に、この震災の大きさを改めて感じているようでした。



平成23年度 家族介護者リフレッシュ事業のご案内

要介護者を介護しているご家族に対して介護から一時的に離れ、相互交流を実施することにより、介護者の心身のリフレッシュを図ることを目的として次の事業を行います。

	①日帰りリフレッシュ	②一泊リフレッシュ
日時	10月26日(水) 9:00~16:30	①10月19日(水) ・20日(木) ②11月16日(水) ・17日(木)
場所	栃木県那須方面	山形県・湯野浜温泉 「竹屋ホテル」他
負担金	1,000円	4,000円
内容	自然満喫! 気分リフレッシュ! 御用邸チーズケーキも召し上がれ。	日本海と新鮮な海の幸でからだも心もリフレッシュ!
お楽しみポイント	那須の紅葉を楽しんだ後は御用邸チーズケーキの店でお土産を買しましょう。	湯野浜温泉の「竹屋ホテル」で雄大な日本海の景色を満喫。帰りには岩船での鮮魚ショッピングもお楽しみに。
募集予定人員	30名	各25名
申込期間	平成23年8月8日 ~平成23年10月15日	①平成23年8月8日 ~9月30日 ②平成23年9月8日 ~10月31日

【対象者】 介護保険の要支援、要介護の認定を受けている高齢者の方を在宅で常時介護している家族の方。尚、申込者多数の場合は、締切日前でも受付を締め切ります。

【申込み】 ①参加される方のお名前 ②ご住所 ③電話番号 ④担当の介護支援専門員 ⑤介護を必要とされている方のお名前 ⑥介護度 ⑦ご希望のコース ⑧集合場所までの送迎の有無
この内容を電話でお申込みください。

喜多方市社会福祉協議会 本所 福祉課 TEL 23-3231
地域包括支援センター TEL 21-8856
熱塩加納支所 TEL 36-3112 塩川支所 TEL 27-3948
山都支所 TEL 38-3100 高郷支所 TEL 0241-44-7111

主催:喜多方市社会福祉協議会(喜多方市委託事業)

児童館まつり

みんなで来てね!

平成23年度「児童館まつり」を開催いたしますので、ご家族お誘いあわせのうえ、是非ご来場下さい。

日時 平成23年10月2日(日)
午前10時~午後2時50分(雨天決行)
場所 喜多方プラザ
内容 ○遊びのコーナー
<ジャンボジエンガ、風船プール、迷路他>
○模擬店コーナー
<焼きそば、かき氷、フランクフルト他>

※その他、バザーや「一輪車ショー」など、内容盛りだくさんでお待ちしております。

【問合せ】 喜多方中央児童館 TEL 22-1766



「夏でも温泉!!」入浴施設のご案内

今年も猛暑、毎日暑い日が続いていますね。

そんな日は、「夢の森」、「いきいきセンター」で、汗を流し涼んでいってください。

お盆や夏休みでお客様が見えたときに、お友達同士の暑気払いに、高校野球の観戦に…是非ご利用ください。お待ちしております。

熱塩加納保健福祉センター「夢の森」 TEL 36-3112
塩川保健福祉センター「いきいきセンター」TEL 27-3948

